

KANOYA

No.376

身近なことから
はじめるエコ

特集



未来のために
減らせる **ごみ**



© 1986 Pa
® "WWF" is a WWF



8月13日から鹿児島県独自の 緊急事態宣言

また、鹿児島県には8月20日から9月12日（日）まで「まん延防止等重点措置」が適用されたので外出の自粛や飲食の際の感染予防対策の徹底をお願いいたします。

- ▶ 日中も含め不要不急の外出は控えましょう!!
- ▶ 外出の際は、少人数で混雑を避けましょう!!
- ▶ 県外との不要不急の往来を控えましょう!!
- ▶ 家庭でもマスク着用・手洗いなど感染防止対策を徹底しましょう!!

家族、友達、まわりの人を守るため、今がまさに正念場です。市民一丸となった感染防止の行動が求められています。市民の皆さまのご理解、ご協力をよろしくお願いします。



- ワクチン接種を希望する人は、早めに予約して接種してください!!
- 市のPCR検査費用助成事業は12月末まで延長して実施します!!

息苦しさ、強いだるさ、発熱などの症状がある場合は、かかりつけ医又は鹿屋保健所内の受診・相談センター（Tel 0994-52-2106）にご相談ください。
※夜間に上記の症状がある場合は大隅広域夜間急病センター（Tel 0994-45-4119）までご相談ください。

大隅市保健相談センター Tel 0994-41-2110



※新型コロナウイルスに関する情報は市ホームページに掲載していますのでご確認ください。



▲市ホームページ

感染警戒基準 ステージ4 (爆発的拡大)

が発令されました

鹿屋市の
新型コロナウイルス
感染者数 
累計 **253** 人
※8月19日時点

まん延防止等重点措置及び緊急事態宣言に伴う要請等について

- 要請期間
8月20日～9月12日（日）
- 飲食店に対する時短要請
営業時間：5時～20時
※酒類の提供は11時～19時 ▲県ホームページ
- 時短要請に関すること Tel 099-833-3221
- 協力金に関すること Tel 099-295-0286



- 旅行商品の販売・割引停止など
■ 今こそ鹿児島の旅旅行商品事務局
Tel 099-252-7421 ▲専用ホームページ
- 飲食時のクーポン利用一部自粛
■ ぐりぶクーポン事務局
Tel 099-294-9898 ▲専用ホームページ



CONTENTS / 目次

広報かのや No.376 September 2021

- 04 特集  未来のために 減らせるごみ
- 10 温故知新 / カノヤ タイムトラベル
- 11 夢のかけはし「田中 久美子 さん」
- 12 みんなの Hot News
- 14 新しい給食センターから 安全安心な給食をお届けします!
- 16 多文化共生社会の実現に向けて
- 18 知って役立つ 情報掲示板 
- 22 すこやか直幸便 / 休日救急当番医・歯科休日急患在宅医
- 23 輝け! ジュウダイ / おしごとの時間
- 24 市民のひろば
- 25 マイクロツーリズムのススメ
- 26 カノスポ
- 27 広告のひろば
- 28 プレゼント・映画情報 

クラウドファンディング型ふるさと納税で「先進スポーツ都市かのや」の応援をお願いします!

市では、先進スポーツ都市かのやを推進することを目的に、ふるさと納税を活用したクラウドファンディングを実施しています。
プロジェクトの内容は、ホームタウンチームの応援、鹿屋体育大学との連携など、スポーツで域内外の人がつながる持続可能なまちづくりに取り組みます。市外のお知り合いの方への声掛け等、応援をお願いいたします。



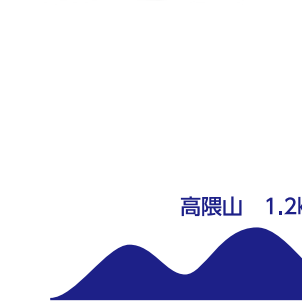
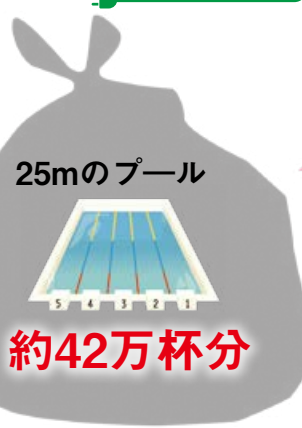
▲ホームページ

今月のカバー



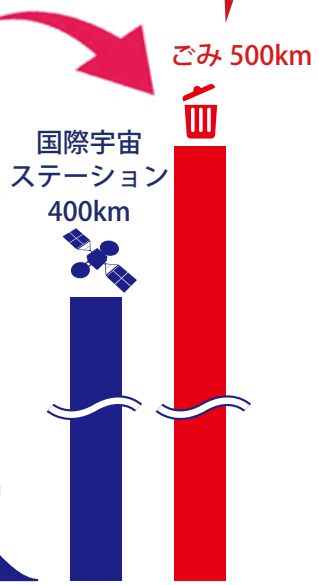
エコバッグ作り

8月5日に肝属地区清掃センターで行われた「ごみ減量・リサイクル塾」では親子30人が施設見学や環境について学習した後、近くにある環境ふれあい館でエコバッグ作りを体験しました。今号はごみ特集です。この機会に持続可能な社会の実現のため、環境やエコについて皆さんも考えてみませんか。



日本の年間
ごみ総排出量
4,227万t

※ R2 総務省調べ



日本の年間のごみは、25mのプールに例えると、約42万杯分となり、その高さは何と国際宇宙ステーションよりもはるかに高い位置になります。私たちはそれだけ多くのごみを年間排出しています。

どうすればごみを減らせるか

時 代によって変化してきた廃棄物に関する課題に対して、国は様々な対策を行い適正な廃棄物処理を推進してきました。

循環型社会を作るため、本市においても平成12年から国が定めた基準に基づいて、3R（リデュース・リユース・リサイクル）を進めていますが、一人当たりのごみ排出量はなかなか減少していません。また、近年はコロナ下により家で過ごす時間が増えたことで、事業所ごみより家庭ごみが増え、ごみの質も変化。さらには、私たちが納める税金によって賄われているごみの処分費用は、年々増加しているなど、ごみ処分に関しては様々な課題があります。ごみを減らすことは今後私たちが生きていくうえで重要な課題の一つであると言えます。

庭ごみが増え、ごみの質も変化。さらには、私たちが納める税金によって賄われているごみの処分費用は、年々増加しているなど、ごみ処分に関しては様々な課題があります。ごみを減らすことは今後私たちが生きていくうえで重要な課題の一つであると言えます。

ごみが出ない日はありません。しかし、どうすればごみを減らすことができるかを考えることはできます。今後住みよい環境を維持するため、私たち一人ひとりにできるごみ減量について皆さんも考えてみましょう。



減らせるごみ

本市の資源化率の推移

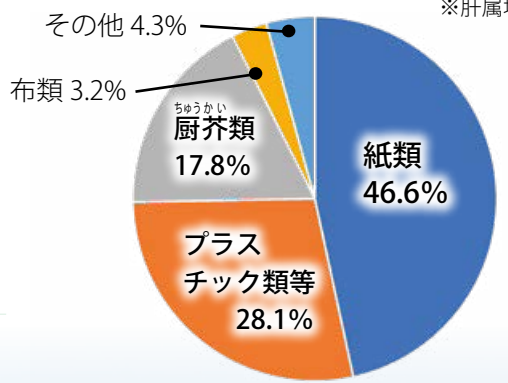
排出したごみを資源物にした割合を資源化率といいます。本市における資源化率は年々減少しており、分別を徹底して資源化を進める必要があります。

H22 : 17.6%
H26 : 13.85%
H30 : 13.41%
R2 : 12.79%



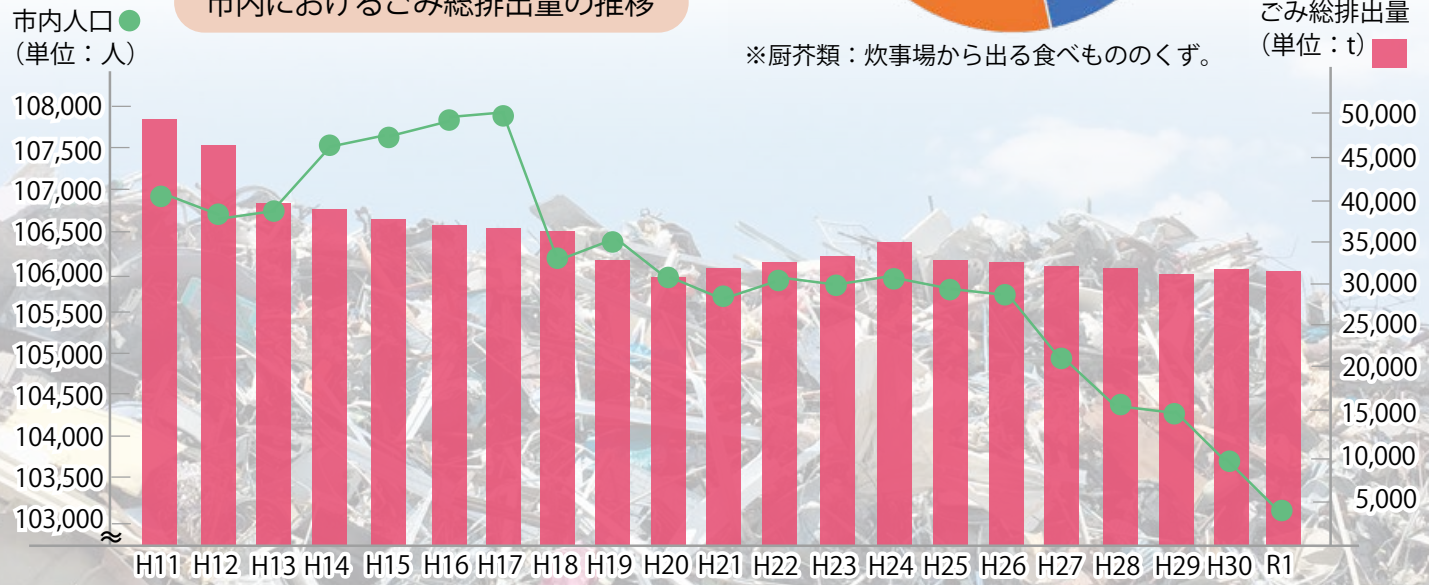
ごみの組成分類 (令和2年度)

※肝属地区清掃センター提供



※厨芥類：炊事場から出る食べもののくず。

市内におけるごみ総排出量の推移



私たちが生活する中で必ず出るごみ。それがごみになるか資源になるかは私たちの行動で変わります。これからの未来のため、また持続可能な社会を実現するため、私たちが身近にできることを考えます。





肝属地区清掃センター
つるた たくや
鶴田 拓也 主任専事

ごみを増やさない工夫をしましょう

ごみの成分はその大半が水です。特に水を多く含む生ごみは燃えにくく、燃やすための燃料にコストがかかるという問題があります。また、本来は資源になる紙類のごみも分別されておらず、資源化すればもったいなく減らすことができます。

肝属地区清掃センターは、「サーマルリサイクル」という焼却処分した際の熱を他の施設で利用する仕組みを取り入れ、環境に配慮した施設ですが、ごみを出さない工夫をすることが一番のエコだと思います。まずは分別して資源になるものは資源化しましょう。次に3キリ運動（食ベキリ・使いキリ・水キリ）で出るごみを少なくしましょう。最後に今あるものを大切に使うことです。日頃の生活から見直して、みんなでごみの削減に努めましょう。

生ごみ減量のキーワードは

3キリ



水キリ
にチャレンジ!

生ごみ減量の3要素の中でも特に重要な「水キリ」について親子でチャレンジしてみました!!



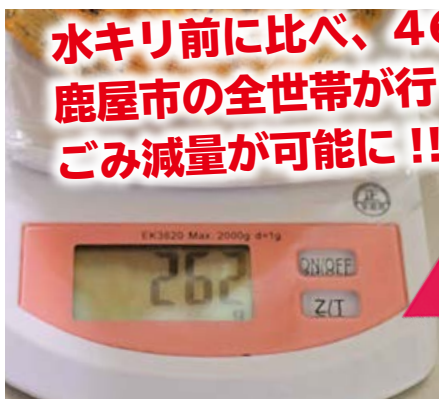
水切りネットに入れた生ごみを、専用の水切り器に入れて両手で2~3回強く絞ります。

絞るだけでも水キリ効果はありますが、円錐型の水切り器と併用し、一定時間置くことでさらに水キリできます。

水キリ後

水キリ前

水キリ前に比べ、46g 減!!
鹿屋市の全世帯が行うと、約2tの
ごみ減量が可能に!!



今回水キリにチャレンジした
下里 未来さん・郁弥くん 親子
(西原3丁目)

予想以上に水キリできて驚きました

夏休みの自由研究も兼ねて親子で楽しく取り組みました。普段はもともと流しの排水口にネットを付けて水キリしていましたが、今回のチャレンジでこんなに水キリできることに驚きました。今後は生ごみを肥料にした家庭菜園にもチャレンジしてみたいです。

日々の努力でごみを減らす

ごみを減らすには、日頃からの取り組みが大切です。ここでは、各地域でごみを減らすために活動する団体や事業所などが取り組んでいる具体的な方法を紹介します。

**継続した立ち会いで
きれいなごみステーションを保つ**

地 元のごみステーションが昔ほどでもないという事で、周辺の環境にも良くないという事で、地域のひと協力してごみステーションの立ち会いボランティア活動を平成16年から始めました。活動を始めた頃は80人ほどいたメンバーも、現在は高齢化などで半分ほどに減りましたが、現在も火・水・木・金曜日の週4回の立ち会いを継続しています。

具体的な活動は、早朝6時くらいから8時くらいまでの間に、正しくごみが捨てられているかの確認や立哨による地域の方への声掛けです。以前は、決められた日以外にごみを持ち込んだ方へ指摘をすると怒鳴られることもありましたが、辛抱強く活動を続けることで、ごみ出しのマナーを地域の方も守ってくれるようになり、少しずつごみステーションがきれいになっていくように感じます。

また活動を続けるうちに町内会から協力をもらい、ごみステーションに屋根を付けてもらったり、故障箇所の修繕などをお手伝いしてもらえるようになりました。



①ごみステーション周辺に地域の人の協力で植えられた花が、通る人を和ませる。②見守り活動でごみの種類についても分別が正しいか手作業で確認をする。

なったのは大変うれしく思っています。

現在、笠之原地域の人口が増えて、ごみステーションで初めて見かける人も増えてきました。その際に、ごみ捨てのことでだけではなく、困ったことや不安なことがないか声を掛けるようにしています。これからも、地域がきれいであり続けるよう活動を頑張りたいと思います。

INTERVIEW



笠之原町内会「考える人の会」
わかまつ かずこ
若松 和子 会長

飲 食店等から排出される食品ロスのうち、約6割が食べ残した料理といわれています。その大量の食品ロスは日本全体で年間約621万t。これは世界全体の食料援助量の約2倍で、日本の国民一人当たりが毎日茶碗一杯のご飯を捨てている量に相当します。テーブルに出される料理を食べることも、生ごみ減量につながります。

コロナ下であり、大人数での会食等はなかなか厳しい状況にあります。が、テイクアウトなどでも食品ロスを減らすために、市では「3010運動」を推進していますのでご協力をお願いします。



私たちが「3010」のごみ減量

ごみ減量は毎日の意識と一人ひとりの取り組みで変わります。自分たちが「3010」のごみ減量について紹介しましょう。

最初の**30**分は席を立たず、まずは料理を楽しみましょう。

最後の**10**分は自分の席に戻って、再度料理を楽しみましょう。



環境省ホームページには、すぐに使える卓上POPの作成例もありますのでテーブルなどに置いてご利用ください。



▶環境省
ホームページ



ご みステーションに出されているごみの中には正しく分別されていないものもたくさんありますので、ごみ分別一覧表を参考に正しい分別を心掛けましょう。また、市総合アプリ「かのやライフ」や市公式LINEでも分別の確認ができますのでぜひご利用ください。

一人ひとりが少し意識を変えて、毎日のごみの量を減らすだけで、年間の総量を大きく減らすことができます。「環境にやさしい鹿屋市」をみんなで目指しましょう。



リデュース (減らす)

料理の食べきり、食品の使いきりを心掛け、無駄なものを買わず、必要な分だけ買うようにしましょう。



ごみを減らす

3R



リユース (再利用)

使わないものは人に譲ったり、直して使えるものは修理して使い、ものを大切にしましょう。



リサイクル (再資源化)

日頃から分別に取り組み、エコマークなどの付いた商品を選ぶようにして、資源化に努めましょう。



食品ロスを減らす努力を

食品ロスを減らすこともごみ減量の大事な取り組みです。今回は食品ロスに力を入れている市内の事業者に話を聞きました。

全社員で常に無駄をなくすためにできることを考えています



株式会社鹿屋食品
もりた やすし
森田 安志 取締役管理部部长補佐

弊 社は食品ロス削減のため、様々な取り組みを行ってきました。

中でもまず問題だったのは廃棄基準が厳しい産業廃棄物の処理問題でした。業務上排出される廃棄物は外部へ委託を行い、処分費用に多いときは月に百万円ほどかかる状況でした。この問題を解決するため自社で焼却炉を整備。初期投資こそ高かったものの、導入後は以前に比べて費用を90%削減することができました。

次に、パン粉付けの商品に関しても使用しなかったパン粉や打ち粉が月に1~3t残り、廃棄処理に課題がありました。そんな中、市内の畜産農家から、鳥が夏の時期に夏バテでエサを食べなくなり、生育が悪くなるという話を聞き、廃棄予定のパン粉や打ち粉をエサとして利用してはどうかと提案しました。栄養価の高い小麦製品のエサは見事にマッチして、鳥の環境改善はもちろん、脂身などの旨味成分も増す結果

が得られました。

3つ目に、弊社の商品は大手メーカーにも多数卸しているのですが、規格に合わないものは廃棄しており、無駄なコストがかかっていました。そこで、工場敷地内に直売所を設けて、大手メーカーには卸せなくても商品としては十分にお出しできるものを選別して安価で販売するサービスを、10年前から行っています。鶏の唐揚げやコロッケ、ローストレックなど今ではおかずを買いに来るお客さまに大変満足いただいております。

常に無駄を無くすために何ができるかということを経営者全員で考えています。今後も食品ロスやごみの削減などに加え、プラ容器を紙にするなど包装資材の転換などに取り組み、製造メーカーとして次世代のためにできることをやっていきたいです。

- ①自社で整備した焼却炉。②敷地内にある直売所では平日 18:00 まで充実した総菜が販売されている。③鳥のエサとして提供しているパン粉と打ち粉。④⑤月末は「環境整備の日」で会社周辺の清掃作業を全社員で行う。



▲市公式 LINE



▲市総合アプリ
「かのやライフ」

夢のかけはし

長年の経験をもとに 海外へ日本の食文化を

打馬2丁目に夫と犬と暮らす。35年間続けてきた書道と旅行が趣味。また、お菓子作りは和菓子・洋菓子ともに好きで、子どもが小さいときはよく作っていたという。得意な料理は魚の煮つけ。好きな言葉は「一期一会」。(64歳)

平成30年から2年間、JICA海外協力隊の日系社会シニアボランティアとして、ブラジルで和食の普及活動を行いました。栄養士として長年働いてきた経験を生かし、現地の日系団体へ和食の料理教室を実施。食文化を伝えることを目的に活動しました。

私が海外協力隊に応募した理由は、若いときに協力隊のことを知り、それ以来海外での活動にずっと関心を持っていたからです。留学生のホームステイ受け入れなど、草の根の活動を続けながら、平成28年にシニアボランティアとして応募しました。合格しましたが、娘の出産と重なったために一度辞退。翌年に再び合格すること

ができ、念願叶い協力隊員となることができました。

私の赴任地はブラジルの南西部に位置するレジストロ市。この都市を中心にして九州ほどの面積が私の主な活動範囲でした。40ほどある日系の団体のうち23団体を巡回しながら、イベントの際に各団体が作る料理の新メニューの提案や和食の普及活動、講習会の開催といった活動を日々行っていました。その中で苦勞したのが、調味料の調達とバスでの長距離移動。日本で使っているような調味料はお店に置いていないか、値段がとても高く、特に薄口しょうゆはなかなか手に入りませんでした。また、主な交通手段であったバス移

ジャイカ
JICA海外協力隊
元隊員

田中久美子さん

動にも苦勞しました。料理教室会場への移動時間は平均4〜5時間かかるうえ、きれいな道は少なく曲がりくねった道ばかり。車酔いをしやすいので、景色を楽しむ余裕もなくずっと寝て過ごしていました。

しかし、苦勞もありましたが、ブラジルでの活動はとても楽しいものでした。今後は今まで行ってきた草の根の活動を続けていくとともに、市内にいる技能実習生に日本の文化を体験させてあげられるような活動を行っていきたいと思っています。大きな活動はできませんが、自分にできることをこれからも続けていきたいです。



【右】料理講習会で冷やし中華とぎょうざを作ったときの様子。
【左】日系人のコミュニティがある場所には必ずと言っていいほど鳥居が建てられ、シンボルとなっている。



温故写新

写真で見る「かのや」の今・昔



学校給食風景（鹿屋小学校）

昔 昭和37年



今



子どもたちが学校生活で一番楽しみにしている時間は「給食」の時間ではないでしょうか。写真は昭和37年の鹿屋小学校での給食風景で、この日の献立はパンとミルク、わかめのみそ汁でした。最近ではコロナ禍ということで、黙って静かに食事。おしゃべりをしながらの楽しい給食の時間が戻ることを、みんな心待ちにしています。



昔、鹿屋で起きた出来事にクローズアップ!

カノヤタイムトラベル

期待と希望に湧く施設が開所!

国立大隅青少年自然の家は、昭和61年に全国で10番目、九州では長崎県諫早市に次ぐ2番目の自然の家として開所し、本年9月で35年目を迎えます。



山の斜面を利用して作られた自然の家。建設中の建物は、完成間近の屋内運動場。



開所式では、鶴羽小・南小・花岡中の児童や生徒169人が参加してオープンを祝いました。

設立の発端は昭和47年。当時の文部省が学制創設百周年記念事業として「国立少年自然の家」を全国12か所に設置する構想を発表しました。誘致合戦が展開される中、市では文部省や大蔵省などへの陳情活動を続けた結果、鹿屋への設置が決定。その後、建設予定地である花里町の土地所有者等との協議が行われ、席上には「地元にぜひ自然の家を」という町内会の全世帯がオプザトバーとして出

席し、土地所有者を含む花里町内会全員で協力していくことを申し合わせました。以後、取付道路や上水道施設、用地の造成などの整備を昭和59年までに実施。自然の家の本体工事である管理研修棟の建設は、同年10月から始まり、10年9月にオープン。誘致活動から10年以上経過していました。

長年にわたり、多くの市民に自然の素晴らしさや様々な体験活動の機会と場を提供してきた同施設。開所以来、250万人を超える利用者が訪れ、現在も「おおすみくん家」の愛称で親しまれています。



3年ぶりに鹿屋の海でイベント満喫
かのやマリンフェスタ2021



7月22日、高須・浜田の両海水浴場で「かのやマリンフェスタ2021」が開催されました。3年ぶりの開催となったこの日はバナナボートやスタンドアップパドルボート、綱引き大会などといったイベントを多数実施。中でも、コースタルボートとビーチサンダルとばし大会は今年が初開催のイベントで、多くの人が参加・体験しました。約800人の参加者は、夏の海岸で普段なかなか体験できないマリンスポーツや海遊びを楽しみました。



古今東西の妖怪が大集合



7月17日～8月1日、リナシティかのやで「ゲゲゲの鬼太郎・妖怪寺子屋」が開催されました。場内では妖怪のイラストや説明パネルのほか、鹿児島県の妖怪を紹介したコーナーも設置。入場者は見入るように説明文を読んでいました。展示の最後には病魔退散を祈念するために「アマビエ」の特大イラストが設置されており、記念写真を撮る人の姿が見られました。

パラリンピック競技の
体験で白熱



7月14日、鹿屋小学校で「パラスポーツフェスタ」が開催されました。これは、現在開催されている東京2020パラリンピックに伴い、パラスポーツへの理解や普及を図るため市内小・中学校で行われているもの。この日は5年生94人が参加し、ボッチャや競技用車いすの搭乗体験を実施。競技の練習後は団体戦を行い、会場は白熱した熱気に包まれました。

物理科学の楽しさを
地域に伝える



7月25日、串良小学校で6年生と保護者を対象に「科学実験教室」が行われました。講師は、今年3月にさいたま市から串良町に移住した水村孝さん。エチオピアなど様々な地で物理学を指導してきた経験を還元したいと地域貢献活動を実施しており、参加者は長時間飛行するアルソミトラのグライダーを作成するなど、親子で夏休みを楽しんでいました。

夜の図書館で
暑さ忘れる肝試し



7月25日、市立図書館で「こわい話&肝試し体験」が行われました。今回のイベントには親子約30人が参加し、怖い話などの読み聞かせが行われた後、館内で肝試し体験を実施。普段はなかなか体験できない夜の図書館の不気味な雰囲気の中、各通路からは参加者の絶叫や悲鳴が響き渡り、暑さも忘れる涼しい夜となりました。

手作りの看板で
選手を応援



2023年のかごしま国体・かごしま大会に出場する選手を応援しようと、第一鹿屋中学校の生徒が手作りの看板を作製しました。看板には、桜島をバックに市のマスコットキャラクターのばらちゃんとはらおくんが描かれており、同校の生徒会と美術部の生徒が、部活動の時間や放課後などを利用して作製したものです。各開催時期に合わせて同校の正門に設置される予定です。

全国和牛能力共進会
出場者へ激励



7月16日、市内の肥育牛農家3戸を市長が訪問しました。訪問に伴い、来年開催予定の「全国和牛能力共進会」に向けて激励の言葉が掛けられたほか、導入した子牛に対し、市から補助金が贈られました。新地正清さん(大浦町)は「集大成である共進会に向け、出場できるように一生懸命に飼育管理していきたい」と意気込みを語りました。

高校生がお気に入りの
本を紹介



7月31日、市中央公民館で「第3回鹿屋市高校生ビブリオバトル大会」が開催されました。ビブリオバトルとは、発表者が好きな本を紹介し合い、投票によって一番読みたいと思ったチャンプ本を決める書評ゲーム。5校9名の生徒が発表し投票の結果、鹿屋農業高校1年生の長峯飛翔さん紹介の「余命3000文字」がチャンプ本に決定しました。

初めての車いすテニス
に爽やかな汗



7月31日、串良平和アリーナで「子どものための車いすテニス体験会in鹿児島」が実施されました。これは、障がいの有無に関わらずどんな人でも楽しめる車いすテニスを広めようと、九州車いすテニス協会が県内で初めて開催したものです。当日は23人が参加し、車いすの乗り方の練習や風船を使ったテニスラリーなどを行い、車いす競技の楽しさを学びました。

霧島ヶ丘公園で
様々な体験



7月25日、「ひまわりキッズフェスin霧島ヶ丘公園」が開催されました。どんぐりクラフトなどの工作やフライングディスクストラックアウトなどといった体験型のブースを設置。鹿屋工業高校の木工作体験ブースでは、普段使い慣れないのこぎりや金づちなどを使ってペン立てをつくる姿が見られるなど、イベントは多くの参加者でにぎわいました。

地元からマジック
ショーのプレゼント



7月19日、笠野原小学校でマジシャンCHUTTA氏によるマジックショーが行われました。これは、子どもたちに活気を取り戻してもらおうと地元の笠之原商工同友会が企画したものです。体育館に入れなかったクラスにはリモートで配信を行い、驚きあり、笑いあひのマジックを見た児童たちは夏休み前に楽しい思い出を作りました。



②



①

① 温食などを作る回転釜 ② 1日最大350kgの米を炊ける連続式ガス炊飯器 ③ 焼き・蒸し調理ができるスチームコンベクションオーブン ④ サラダやフルーツポンチなど冷たい料理を作る和え物室 ⑤ 食物アレルギーを持つ児童生徒の給食を個別調理するアレルギー食専用調理室



④



③



⑤

給食センターの設備の一部をご紹介します！

新しい給食センターから安全安心な給食をお届けします！



昨年10月から進められてきた工事が終了し、市立北部学校給食センターが完成しました。9月から稼働を始める給食センターをご紹介します。

問 市立北部学校給食センター TEL 0994-31-0081



北部学校給食センター
おのうえ 尾上 所長

こんな機能を備えています

！自動開閉システム

調理場内は作業ごとに部屋が分かれ、自動ドアで仕切られています。足でセンサーを感知させ、手を触れずに開閉できるので衛生的です。



！エアシャワー

空気ので白衣に付着した異物を吹き飛ばす機械です。粘着ローラーも併用して、調理室への入室前に入念に衛生面のチェックを行います。



「安全安心」な学校給食のために

学校給食は、成長期にある児童生徒の健康の保持増進を図り、望ましい食習慣を養うなどの目的があります。

今回完成した市立北部学校給食センターは、学校給食の充実と安全性の向上を目指して整備されました。学校給食衛生管理基準に合致した施設となっており、衛生面の配慮はもとより、様々な料理に対応するための設備や食物アレルギー対応のための専用施設も備えています。

北部学校給食センターは、串良町有里のオレンジパーク串良跡地に整備され、市内の7小学



鹿屋市立北部学校給食センター
●所在地 串良町有里 8078-5
●延床面積 1,991㎡
●構造 鉄骨造1階建
●調理能力 4,000食/日

校（笠野原小学校・寿小学校・寿北小学校・高隈小学校・大黒小学校・輝北小学校・細山田小学校）と4中学校（鹿屋東中学校・高隈中学校・輝北中学校・細山田中学校）の11校に給食を提供します。献立は2献立制となっており、11校を2つのグループに分け、異なる献立を作成。2献立制は1献立制に比べて、一つの献立当たりの食数が減ることで、様々な料理への対応や調理時間の短縮が図られます。また、安定的な食材の調達も可能になります。

最新の技術を取り入れ、子どもたちに安全安心でおいしい給食をこれから提供していきます。

子どもたちの将来の食生活のために

私たちが献立を作るうえで重要視するのはまず栄養で、子どもたちの成長のために栄養バランスの良い献立になるよう工夫しています。また、毎月19日前後には「かや食育の日」を設け、地元産や旬の食材を取り入れるようにしています。給食は楽しい食事の時間であると同時に、食育も目的としています。私たちが考える献立の組み合わせや量が、将来子どもたちが成長し自ら食事のメニューを考えるようになったときの参考となればうれしいです。



北部学校給食センターの職員



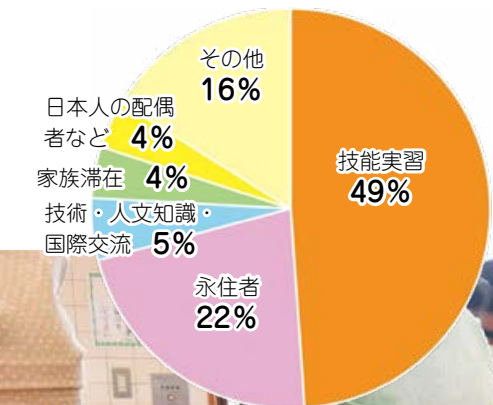
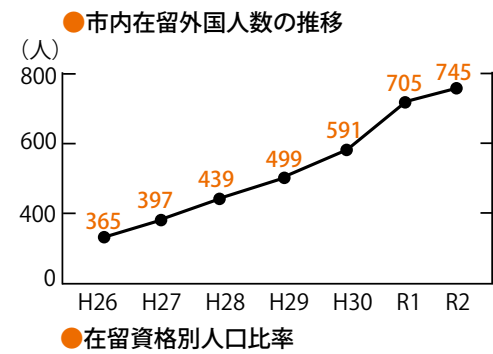
多文化共生社会の実現に向けて

互いの違いを認め、尊重し、共に生きる社会をつくる

鹿屋市には、令和3年7月末現在、734人の外国人の皆さんが生活しています。本市に在在する外国人の約半数は、外国人技能実習制度を利用して来日しています。この制度は、外国からの実習生を一定期間（最長5年間）受け入れ、実習生がそこで身に付けた技能や技術、知識を生かし、母国で経済発展を担う「人づくり」に協力することを目的としたものです。

制度が創設された平成5年以降、本市に住む外国人の数は増加を続け、地域の一員として身近な存在となっています。国や民族が異なる人々が、互いの文化や考え方の違いを認め、尊重し、地域社会の構成員として共に生きていく「多文化共生社会」の実現に向けた取り組みが求められています。

鹿屋市地域活力推進課
TEL 0994-31-1147



技能実習生が講師のベトナム料理教室

外国籍の人や外国にルーツを持つ人の居場所を目指して



NPO法人マザリープロジェクト
和田 友美 代表

外国の方が困ったときに相談できる居場所として、また、地域の人たちとの架け橋となる活動を実施

最近では鹿屋市にも外国人技能実習生が多く訪れ、その実習先は建設業や畜産・農業、介護職など多岐に渡ります。ただし、実習生の語学レベルについては、日本語の研修を受けて日常会話ができる人もいれば、コロナ禍で満足な日本語教育が受けられずにあいさつ程度しかできない人もいます。そのため、言葉が話せない・会話ができないことで疎外感やストレスを感じ、苦しい思いをしている外国の方もいます。

外国の方を見掛けたら気軽に声を掛けてみてはいかがでしょうか。お互いを知り、理解をすることが重要です。国によってしゃべり方や表情の違い、意思疎通が難しく、戸惑うこともあるかもしれませんが、いろんな人がいて当たり前なのです。様々な人種や言語を話す人がいて当たり前と思える、そのような社会になってほしいと思います。

Multicultural

NPO 法人マザリープロジェクトで取り組む多文化共生の取組事例を一部紹介！



語学レベルに合わせた日本語教室の開催
学習する人の日本語レベルに合わせた教室を開催し、いろいろな国の人々との交流を実施。

在留外国人と地域住民との交流イベント

ぶどう狩りやお花見など季節に応じた伝統行事や、さつま汁などの郷土料理づくりを通して、地域の人々との交流やつながりを深めるイベントを実施。



外国籍の家庭への生活・学習支援など

病院への付き添い、日本語書類の作成、本人やその家族への学習支援など、日常生活における困り事への支援を実施。

皆さん、またお会いしましょう！

愛称 バム
出身 タイ王国
来歴 大学卒業後、2019年本市着任



▲お正月の餅つきに参加。つきたてのお餅は格別でした。

暮らして、日々寂しい思いをしている人がたくさんいます。困ったときに、すぐ近くに助けしてくれる人がいてくれたら、家族が近くにいるように安心できます。外国人の皆さんが、地域の行事やイベントなどに参加する機会が増え地域の一員となることで、これまで寂しい思いをしていた人も、より充実した生活を送ることができるようになるのではないかと思います。



▲人生初の稲刈り体験後に、ご家族に食事会に招かれました。

この度、2年間の任期を終了することになりました。鹿屋市に住み、多くの市民の方々と出会い、たくさん楽しい思い出ができました。

一番印象に残っているのは、市民の皆さんの優しさです。出前講座やイベントを開催する度に、いつも皆さんに親切に接していただきました。街を歩けば、初対面でも気さくに話し掛けてもらえて、鹿屋市はとても温かいところだなと感じました。また、「タイのことが大好き！」「いつかタイに行ってみたい！」と語ってくださる方もいて、遠く離れた私の故郷を好きでいてくれる人がいると知って、本当にうれしかったです。

現在、鹿屋市に住む外国人の数は年々増えていますが、実は日本語が分からなくて困っている人や、一人

国際交流員ケードラ
ポップ・ピッチャーさん
2年間ありがとう!!

募集 鹿屋・大隅地区障害者就職面接会

- 日時 9月28日(火) 13:30～16:00
- 場所 ホテルさつき苑(西原1丁目)
- 対象者 就職を希望する障がい者
- ※事前にハローワークかのやで求職登録が必要
- 持参する物 ○写真を貼った履歴書
- 障がいの程度を確認できるもの(障害者手帳など)
- ハローワークかのやに置いてある応募票
- 応募 事前にハローワークかのやに連絡
- ※令和4年3月高校卒業予定者については、正式応募前の「面接会」となり、正式応募は令和4年1月以降となります。

☎ハローワークかのや Tel 0994-38-7086

募集 高齢者の働き方セミナー

- 日時 10月13日(水) 13:00～15:30
- 場所 鹿屋商工会議所内鹿屋商工業研修センター(新川町)
- 講師 野中千尋氏(テイクアクションNOW代表)
- 対象者
- 60歳以上でシルバー人材センターに新規入会希望の人
- シルバー会員で職種転換を希望する人
- 55歳以上で企業・官公庁の退職予定者
- 企業・官公庁の人事担当者 など
- 定員 30人 ※先着順 ●参加費 無料
- 申込 9月29日(水)までに連絡

☎鹿屋市シルバー人材センター Tel 0994-40-3382

募集 30代の健(検)診受診者

- 日時 10月22日(金)～24日(日) 7:00～、8:00～、9:00～、10:00～
- 場所 市保健相談センター ※10/24は女性のみ
- 対象者 市内に住所を有し、令和4年3月31日時点で30～39歳の人 ※妊娠中・産後1年以内の人は対象外
- 健診項目 ※②は①の予約者、③は①②の予約者のみが対象
- ①基本健診=150人、無料
- ②子宮頸がん健診=80人、500円 ※10/24のみ
- ③乳がん超音波検査=80人、4,500円 ※10/24のみ
- 応募 9月3日(金)～17日(金)に鹿児島厚生連病院健康管理センター(Tel 099-230-0305)に連絡

☎市保健相談センター Tel 0994-41-2110

知って役立つ 情報 掲示板

- 募集・申請
- お知らせ
- 講座
- 催し物

■主な月間・週間など

- 健康増進普及月間
- 障害者雇用支援月間
- 食生活改善普及運動
- 救急医療週間(9月5日～11日)
- 老人の日・敬老週間(9月15日～21日)
- 動物愛護週間(9月20日～26日)

募集 県立鹿屋高等技術専門校入校生



- 募集科名 電気設備科
- 訓練期間 2年
- 応募資格 高等学校卒業者(卒業見込み者を含む)又は同等以上の学力を有すると認められる人
- 定員 20人 ●試験日 11月1日(月)
- 試験科目 筆記試験、面接
- 申込 9月1日(水)～10月25日(月)に入校願書等を提出
- ※入校願書は県ホームページに有り
- ※10月10日(日)にオープンキャンパスを開催(要事前申込)

☎県立鹿屋高等技術専門校 Tel 0994-44-8674

募集 2021かのやエンジョイスポーツ(オンライン運動会)

- チーム対抗でのオンライン運動会
- 日時 11月13日(土) 13:30～16:00
 - 対象者 小学生以上で、パソコン・スマートフォン・タブレット端末でオンライン参加が可能な人
 - 定員 8チーム(1チーム5人編成) ※先着順
 - 参加費 1チーム7,500円 ※保険料等を含む
 - 応募 9月1日(水)～10月31日(日)に右の二次元コードからBlue Windsの公式LINEを登録して申し込み
 - ※参加賞有り



☎鹿屋体育大学 SA 室 Tel 0994-46-5060

募集 予約制子宮頸がん・乳がん検診の受診者



- 期日 10月24日(日)～26日(火) ※10月24日は午後のみ
- 場所 市保健相談センター
- 対象者 市内に住所を有し、令和4年3月31日時点で次の年齢に該当する女性
- 子宮頸がん検診=20歳以上
- 乳がん検診=40歳以上
- 定員(先着順) ○10月24日=30人
- 10月25日・26日=各150人
- 受診費用及び内容
- 子宮頸がん検診=500円(問診、頸部細胞診)
- 乳がん検診
- 50歳以上=500円(問診、マンモグラフィ1方向)
- 40～49歳=1,000円(問診、マンモグラフィ2方向)
- 応募 9月3日(金)～17日(金)に博愛会健診事業部相良病院(Tel 099-224-1821)に連絡又は申込専用ホームページから申し込み
- ※電話は平日の9:00～17:00
- ※代理での申込可能
- ※申込の際に「鹿屋市の検診申込」と伝えてください。
- 乳がん超音波検査
- 次の検診を受診した人に限り、乳がん超音波検査も受診することができます。
- 対象者 20～39歳=子宮頸がん検診を受診した人
- 40歳以上=乳がん検診を受診した人
- 受診費用=4,500円
- ※現在医療機関を定期受診している人や自覚症状がある人は受診できませんので、病院外来で受診してください。



☎市保健相談センター Tel 0994-41-2110

募集 南アフリカ共和国の子どもとビデオチャット交流



- NPO法人マザリープロジェクトが主催するイベント
- 日時 9月23日(木・祝) 16:00～18:30
 - 場所 リナシティかのや2階研修室1
 - 対象者 小学5年生～中学3年生
 - 定員 15人 ※先着順
 - 参加料 100円
 - 応募 9月17日(金)までに市ホームページから申し込み
 - ※和英辞典、筆記用具を持参



☎市地域活力推進課 Tel 0994-31-1147

お知らせ 交通ルールを守り、交通事故を未然に防ぎましょう

9月21日(火)～30日(木)に「秋の全国交通安全運動」が実施されます。安全で安心なまちづくりの推進のため、交通ルールを守ることを心掛け、交通事故を未然に防ぎましょう。

- 重点項目
- 子どもと高齢者を始めとする歩行者の安全確保
- 自転車の安全利用の確保
- 夕暮れ時と夜間の交通事故防止
- 飲酒運転等の悪質・危険運転の根絶



☎市安全安心課 Tel 0994-31-1124

募集 かのや・きもつき創業塾受講生



- 創業に関する経営ノウハウを習得するための講座
- 期日 10月1日(金)、5日(火)、8日(金)、12日(火)、15日(金)、19日(火)、23日(土)
 - 時間 15:00～18:00 ※10/23は13:00～18:00
 - 場所 かのや市商工会吾平支所(吾平町麓)
 - 対象者 肝属地区(2市4町)で創業予定の人又は創業間もない人 ※原則全日程への参加が条件
 - 定員 20人 ※先着順
 - 応募 9月1日(水)～24日(金)に申込書をFAX又は持参もしくはかのや市商工会ホームページから申し込み
 - ※申込書等は商工会及び商工会ホームページに有り

☎かのや市商工会吾平支所 Tel 0994-58-6020 FAX 0994-58-6649



講座 リナシティかのや
リカレント半期講座



●講座名・開講日時

No.	講座名	開講初日	基本開講日	時間
1	マットピラティス & ストレッチ	10/21 (木)	第2・4週の木曜日	9:30 ~ 12:00
2	フラダンス講座	10/22 (金)	第2・4週の金曜日	19:00 ~ 21:30
3	アロマ・ハーブ教室	10/26 (火)	第2・4週の火曜日	19:00 ~ 21:30
4	親子でお菓子作り	10/30 (土)	第4週の土曜日	10:00 ~ 12:30
5	パン作り講座	11/ 5 (金)	第1・3週の金曜日	13:00 ~ 16:30

※各講座全9回 (No.4は全6回)

●場所 リナシティかのや

●対象者 大隅地域に住んでいる18歳以上の社会人

※No.4は小学生～高校生の子どもを持つ親子

●定員 各講座15人

※No.4は4組、No.5は10人 ※先着順

●受講料 各講座2,000円 (市外在住の人は2,500円)

※材料費等が必要な講座有り

●応募 9月30日(木)までに申込用紙を持参又はFAX

※申込用紙はリナシティかのや2階総合管理事務室又はリナシティかのやホームページに有り



問 リナシティかのや芸術文化学習プラザ
Tel 0994-35-1001 FAX 0994-43-0744

お知らせ 市税等の滞納者に対する
納税催告・相談を行います

市では、市税等の滞納者に対する催告書を9月8日(水)に発送します。催告書を受け取った人は、次の期間に市収納管理課へお越しください。

なお、相談等無しに滞納を続けた場合は、法律に基づいて財産の差押えを執行します。

●期間 9月10日(金)～17日(金) 8:30～19:00
※9月11日(土)・12日(日)

は17:00まで

●必要なもの 催告書



問 市収納管理課 Tel 0994-31-1155

お知らせ 住宅用火災警報器が正常に
稼働するか点検しましょう

火災発生時に煙や熱を感知して音などで知らせる「住宅用火災警報器」は10年が交換の目安となっています。

10年経過していない場合でも定期確認やお手入れを行い、自分や家族の大切な命を守るために警報器が正常に稼働するようにしておきましょう。

●住宅用火災警報器の主な故障原因

○電池の寿命 (搭載されている電池寿命は約10年)

○煙式感知器のほこりなどによる目詰まり

○電子部品の劣化

※未設置の住宅に新たに警報器を設置した場合は、大隅肝属地区消防組合中央消防署まで連絡してください

問 大隅肝属地区消防組合中央消防署 Tel 0994-52-1199

お知らせ 相続登記は早めに
済ませましょう

法務局では、スムーズな相続手続等のために「法定相続情報証明制度」や「自筆証書遺言書保管制度」を行っています。

申請に係る相談等は、法務局又は司法書士事務所にご相談ください。

●相続登記を行わなかった場合に起こる問題

○相続人が増えて連絡が取れない相続人がいるため、相続登記ができない

○売買による所有権移転ができない

○所有者が分からず、災害復旧工事が進まない など

問 鹿児島地方方法務局鹿屋支局 Tel 0994-43-6790

お知らせ 敬老の日くるりんバス
キャンペーンを実施します

9月20日(月・祝)の敬老の日から1週間、65歳以上の人は「くるりんバス」全路線を無料で利用することができます。また、期間中にくるりんバスで沿線のお店に来店すると、一部店舗で特典が受けられます。

●期間 9月20日～26日(日)

●対象者 65歳以上の人

●利用方法 運転免許証や保険証など、年齢が分かるものを降車時に運転手に提示



問 市地域活力推進課 Tel 0994-31-1147

お知らせ さつまいもの土壌病害
の発生を防ぎましょう

市内のさつまいも畑でサツマイモ^{もぐら}基腐病などの土壌病害が発生しています。

来年産のさつまいもの病害発生を防ぐため「育苗床」のできる対策を徹底してください。

○育苗床の残さを持ち出し、適切に処分する

○地温の高い夏場に複数回耕うんし、残さの分解を促す

○地温15℃以上及び適切な土壌水分条件下で、殺菌効果のある薬剤により土壌消毒を行う。処理後はすぐにビニールなどで被覆する

問 市農林水産課 Tel 0994-31-1117

お知らせ 屋外広告物の設置には
許可が必要です

●屋外広告物を設置する場合、次の点にご注意ください

○屋外広告物に「許可証」を貼ること

○許可期間(3年間)後も引き続き掲出する場合は、更新手続きが必要

○設置の際は土地所有者の許可を得ること

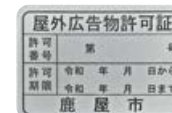
○点検・補修・補強等を実施し事故防止に努めること

○禁止された場所(電柱や標識等)には設置しないこと

○事前に市都市政策課へ相談すること

※県内で屋外広告業を営む場合は県への登録が必要

※屋外広告物を撤去した場合、除却届の提出が必要



問 市都市政策課 Tel 0994-31-1130

お知らせ 健康を意識した生活習慣を
心掛けましょう

市では健康づくり条例により、9月を「市民健康づくり月間」とし、厚生労働省では「健康増進普及月間」と定めています。スローガンは「1に運動、2に食事、しっかり禁煙、最後にクスリ」。

この機会に日頃の生活習慣を見直して、栄養・運動・休養のバランスの取れた気持ちの良い生活習慣を心掛けましょう。



問 市保健相談センター Tel 0994-41-2110

お知らせ ひとりで悩まず、家族だけで
抱え込まず、相談してください

9月10日(金)～16日(木)は「自殺予防週間」です。あなたを支える相談窓口が多数ありますので、ご相談ください。

●「こころの健康相談」ダイヤル
Tel 0570-064-556 (全国統一)



※電話をかけた所在地の公的な相談機関につながります。

●よりそいホットライン

Tel 0120-279-338 ※24時間対応

※一般的な生活上の悩みをはじめ、生活困窮者に対する総合的な相談も受け付けています。

●SNS相談案内

LINE・チャットで相談ができます。



▲厚生労働省 SNS相談案内

●支援情報検索サイト

電話、メール、SNSなど様々な方法の相談窓口を紹介しています。



▲支援情報検索サイト

●こころの体温

インターネットで無料のストレスチェックができます。

※使用料は無料、別途通信料が発生



▲こころの体温計

●毎月20日は「こころの健康相談日」です

○受付時間＝9:30～11:30、13:00～14:30

○相談場所＝市保健相談センター

※20日が休日の場合は、休日明けの平日

※相談は予約制

問 市保健相談センター Tel 0994-41-2110

催し物 鹿屋看護専門学校
「第14回白爛祭」



エンジョイ☆ナース、喫茶、公開講座、バザー、健康第一(身体計測等)、オープンキャンパス(10:00～12:00)

●日時 10月2日(土) 10:00～15:00

●場所 鹿屋看護専門学校

※オープンキャンパスに参加

する場合は、9月22日(水)

までに申込書を郵送又はFAX

※申込書は鹿屋看護専門学校及

び市ホームページに有り



問 鹿屋看護専門学校 Tel 0994-44-6360 FAX 0994-44-6300
〒893-0064 西原3丁目7-40



地域貢献と「心」の鍛錬を兼ねて

部活動での清掃活動



夏休み中の部活動の練習前に、正門前歩道などの清掃活動をしています。先輩たちが、何か部活動で地域貢献ができないかと考えて、自発的に始めました。一生懸命掃除をすることで集中力を養うこともできるため、スポーツをするうえで大切な「心」の鍛錬にも役立っています。暑い日が続いていますが、熱中症などには十分注意し、みんなが気持ちよく学校に来られるように活動していきたいと思っています。



輝け！ ジュウダイ

中 鹿屋東中学校



紹介してくれるのは

鹿屋東中学校
みずたに らい
水谷 来絆 さん(2年生)

鹿屋東中学校の野球部20人を率いる主将。夏休みの宿題はコツコツと終わらせるタイプで、午前中の練習が終わってから宿題に取り組んでいる。趣味はもちろん野球で、好きな科目は体育。

すこやか直幸便

子育てすくすく

問 市子育て支援課 Tel 0994-31-1134

子どもの医療費を助成しています

市では、子どもの健康増進と健やかな成長のために、子どもの疾病を早期に発見して治療を行えるよう、医療費の助成を行っています。



- 対象者
市内在住で、18歳に達する日以後の最初の3月31日までの子どもの保護者
- 助成金額
病院や薬局、歯科で保険証を提示して診療した自己負担金額
- 申請方法
○県内の医療機関等＝受診時に、医療機関等の窓口で受給資格者証を提示し、自己負担額支払明細個票を提出
○県外の医療機関等＝保険点数が書かれた領収書を1か月分ごとにまとめて、市子育て支援課又は各総合支所住民サービス課に提出
- 申請期限
受診日の翌月から6か月以内

助成を受けるには登録が必要です！

令和3年4月の診療分から、医療費助成の対象となる子どもを、15歳から18歳に達する日以後の最初の3月31日までに拡充しました。助成を受けるには受給資格の登録が必要です。未登録の人は市子育て支援課に申請書等を提出してください。

休日救急当番医・歯科休日急患在宅医

鹿屋市医師会 診療時間 8:30 ~ 18:00			
月 日	医療機関	住 所	Tel.(0994)
8月 29日	④ 伊東クリニック	札元2丁目	43-3500
	④ やのファミリークリニック	寿4丁目	43-6248
	⑧ 検見崎病院	西原1丁目	43-2991
9月 5日	⑧ フクダ医院	寿3丁目	43-4191
	④ えとう小児科	札元2丁目	40-3700
	⑧ 鯨島整形外科医院	寿1丁目	43-2535
12日	⑧ 恒心会おぐら病院	笠之原町	44-7171
	④ まつだこどもクリニック	西原2丁目	52-0507
	⑧ 恒心会おぐら病院	笠之原町	44-7171
19日	⑧ 池田病院	下祓川町	43-3434
	④ こだま小児科	笠之原町	41-5111
	⑧ 池田病院	下祓川町	43-3434
20日	⑧ 森田胃腸科内科医院	郷之原町	40-2822
	④ おひさまこどもクリニック	新川町	42-7822
	⑧ 村上整形外科医院	今坂町	41-2511
23日	⑧ 鹿屋ハートセンター	札元2丁目	41-8100
	④ まつだこどもクリニック	西原2丁目	52-0507
	⑧ かのや東病院	笠之原町	42-3111
26日	⑧ 浜崎クリニック	向江町	43-3305
	④ やのファミリークリニック	寿4丁目	43-6248
	⑧ 小林クリニック	上谷町	41-0700
10月 3日	⑧ 児玉上前共立クリニック	寿5丁目	43-2510
	④ えとう小児科	札元2丁目	40-3700
	⑧ 検見崎病院	西原1丁目	43-2991

肝属東部医師会 診療時間 9:00 ~ 17:00			
月 日	医療機関	住 所	Tel.(0994)
8月 29日	児玉医院	東串良町川東	63-8522
9月 5日	小浜クリニック	吾平町上名	58-6025
	山内クリニック	肝付町前田	65-8181
19日	新中須医院	東串良町池之原	63-2010
26日	花田整形外科・リウマチ科医院	串良町有里	63-1379
10月 3日	吉川医院	肝付町前田	65-2022

鹿屋市歯科医師会 診療時間 9:00 ~ 15:00			
月 日	医療機関	住 所	Tel.(0994)
8月 29日	あさい歯科	笠之原町	41-5100
9月 5日	高須歯科医院	高須町	47-2525
	安楽歯科	寿5丁目	44-2220
19日	安代歯科医院	北田町	42-2936
20日	おおやま歯科クリニック	寿4丁目	43-3210
23日	池田病院歯科	下祓川町	43-6468
26日	はらぞの歯科	下堀町	40-4118
10月 3日	吉留歯科医院	旭原町	42-3708

◎大隅肝属地区消防組合テレホンサービス Tel 0994-43-0119

平日/午後5時から夜間救急当番医を案内
※ただし、火災発生時は一時火災情報に変わります。
休日/休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医を案内
※休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医は変更になることがあります。各医療機関にご確認のうえ受診してください。

※休日救急当番医の診療は、急病に対する処置ですので、翌日はかかりつけの医師などの診療を受けてください。
原則として、投薬期間は通常1日分とします。

私は一昨年に入社し、ウェブマーケティングやシステム化の推進、新規事業の企画などの業務を行っています。業務のシステム化については、従業員の負担軽減になり、ひいてはお客様の満足度向上につながると考え、昨年顧客管理のシステム化を行いました。常に情報収集を行い、新たな技術をどのように会社に活かせるかを考えています。

また、地元企業として地域貢献が大切だと考えており、私自身、高校からボクシングをしていたので地元のボクシングジムと選手に対する支援や、災害被災者の受け入れを実施するな



企業として
地元還元を考える

有限会社ホテル大蔵 マネージャー
まつした たくや
松下 拓也 さん(28歳/入社2年目)

田崎町出身、串良商業高校を卒業し駒澤大学へ進学。カナダ・フィリピンへの留学後、国内の結婚式場などで経験を積みホテル大蔵に就職した。

おしごとの時間

鹿屋で暮らす・働く



松下さんの職場
有限会社ホテル大蔵(白崎町)
【事業内容】宿泊及び宴会業
【設立】平成元年【従業員数】32人

ど、地域企業だからこそできる取り組みを積極的に行っています。今後は高卒者などの若い力を採用し、その活力や柔軟な発想を経営に取り入れて、会社だけではなく地域が元気になる会社を目指していきます。

知ってそうで知らない
地域の魅力

地元を遊び尽くそう
マイクロツーリズムのススメ

シェインさん特製タコライス

01 地元の人から愛され続ける
 “水神様と水汲み場”

北田町周辺は、水がきれいなことで知られていますが、西大手町の水神様を祀っている場所に「水汲み場」があるのを知っていますか？ 水質検査もしっかり行っており、飲料水として多くの人が利用しています。

夏には、地元商店街の人々が集まって水神様のお祓いもあり、地域の人に昔から愛されている場所です。



隣の良いモノを集めたセレクトショップとカフェの複合ショップです。地元の特産品や野菜、アクセサリーや化粧品なども販売しています。また、曜日限定で鹿屋に移住してきたニュージーランド出身のデッドマン・シェインさん特製タコライスも食べられます！



02 買うもよし！食べるもよし
 “KITADA SARUGGA”

空き店舗をリノベーションした「KITADA SARUGGA」は、地元大



03 街中には新たに素敵な
 お店がオープンしています！

「KOTOBUKI HOTEL」は、昨年10月にオープンしたホテル。商業ビルをリノベーションした本館と、新たに建てられた新館の2棟からなるホテルで、内装がとってもおしゃれ！また、新館にはフラワーショップとバーもあり、バーではカクテル

の世界大会出場経験のあるマスターが作るお酒を楽しめます。



この他にも、レストランとして人気だった「TAKE」が、ベーカリー&カフェとしてリニューアルオープンしました！ランチにはなんと、焼きたてパンの食べ放題が付いています。11時から、お弁当や総菜も販売しているので、ご自宅でもTAKEの味を楽しむことができます。



POST CARD

8 9 3 - 8 5 0 1

鹿屋市役所 政策推進課

広報かのや **KANOYA** 「市民のひろば」係 行

お名前／ふりがな _____

電話番号 _____

ペンネーム ※未記入の場合、イニシャルで掲載します

年齢／性別 _____

ご住所 □□□-□□□□

プレゼント 要 ・ 不要

お手数ですが
 63円切手をお貼りください

市民の皆さんからの
お便りを募集しています

広報誌への感想や、市へのご意見のほか、地域のイベントや出来事、お勧めスポットなど多くの情報もお寄せください。28ページのクイズの答えと、お便りをいただいた方の中から、抽せんですて特産品等をプレゼントしています。たくさんのご応募をお待ちしています！※掲載時に、原稿の一部を手直します場合もございます。

〒 893-8501 鹿屋市共栄町 20-1
 市政策推進課
 「市民のひろば」係
 TEL 0994-31-1123

市民のひろば

市民の皆様からいただいたお便りの中から、ご意見や情報などを紹介します。

広 報かのやは毎回しっかり読ませてもらっています。なぜなら、休日は保存しています。なぜなら、休日救急当番医・歯科休日急患在宅医が載っていますから。お守りみたいに保存してありますが、おかげさまで今まで使ったことはありません。これからも健康に気を付けて過ごします。(クッキーさん・女性)

毎月28日発行の広報かのや(通常版)には、翌月の休日救急当番医と歯科休日急患在宅医を掲載しており、皆さんから好評をいただいています。いざという時のために手元に置いておくだけで安心感がありますよ。なお、外出時など広報かのやがお手元ない場合などは、市総合アプリ「かのやライフ」でも情報を確認できますので、ぜひアプリをスマートフォン等にダウンロードしてご利用ください。

昨 年7月の豪雨災害の時には近所が冠水していることをニュースで知り、とてもびっくりしました。自分の家の周りで起きたらと思うと恐怖でした。これから台風シーズンに突入します。誰でも災害にあう可能性はあります。私は、「聡明な人は、危険に気付いて身を隠す」という言葉を肝に銘じて前もって災害前、発生時、被災後に何が出来るか何をするかを予測し、よく考えておきたいと思いました。一日一日を大切に命を守るために出来る事をしっかりと行いたいです。(ひつじさん・女性)

本市で観測史上最大の時間雨量を記録した「令和2年7月豪雨」では、市内の排水機能をはるかに超える雨量により市街地が冠水するなどの被害が発生しました。幸い人的な被害はありませんでしたが、今後もこれまで経験したことのない規模の自然災害が発生することが想定されます。自分や大切な人の命を守るためには、いざという時に備えて非常持出品等の準備や避難経路などを事前に確認しておくことが不可欠です。ひつじさんのように災害発生時などに、やるべきことを事前にシミュレーションすることはとても大切なことです。ぜひ身近な人にも教えていただきたいと思っています。

1 年延期されていた東京オリンピックが開幕しましたね。毎日、日本選手の活躍に一喜一憂しつつ応援していて、家事を手抜きしながらテレビの前に釘付け状態になっています。また、ボクシングの岡澤セオン選手の正々堂々とした戦いぶりには感銘を受けました。この後に開幕するパラリンピックも楽しみです。がんばれ！ニッポン！（のいさん・女性）

コロナ禍により1年越しの開催となった東京2020オリンピック。33競技339種目で世界最高峰の熱戦が繰り広げられ、日本のお家芸である柔道や体操をはじめ、卓球やレスリング、新種目スケートボード等でのメダルラッシュに日本中が沸きました。本市から出場したボクシング男子ウェルター級の岡澤セオン選手は惜しくもメダルには手が届きませんでした。が、日の丸を背負い強敵に敢然と立ち向かう姿に勇気をもたらした人も多いのではないのでしょうか。8月24日からは東京2020パラリンピックが開幕し、オリンピック同様世界トップレベルの選手たちによる手に汗握る戦いが行われています。アスリート達の暑い夏はまだ続きますので、応援していきましょう。

谷 田の滝は先日少し前に初めて行きました。行く途中の道が工事中で凄く怖かったです。着いて見た景色はすごく良かったです。知らない人が多いと思います。このマイクロツーリズムのススメ、とても良い企画だと思いました。(まびまびさん・女性)

7月号(No.372)の新コーナー「マイクロツーリズムのススメ」で紹介した谷田の滝は、串良川の上流にある滝で、清流が長い年月をかけて作り上げた滑らかで奇抜な巨石が連なる風景は、悠久の時の流れを感じさせる趣があります。また、岸壁には大正時代に桜島大噴火の河川改修工事の記念に掘られた観音様が残っています。まさに知る人ぞ知るパワースポットですが、実は江戸時代後期に薩摩藩が編纂した「三國名勝図会」にも紹介されており、当時から名だたる景勝地として知られていたようです。

かのやばら園・霧島ヶ丘公園
いま今が旬!
芝生絵アート
 秋のコスモスが開花するまでの間、芝生絵アートが公園に現れます。芝が伸びると見えなくなる作品で、日にちや場所を変えて不定期で出現します。

今の時代
だからこそ選ばれる

家族葬

家族や親族で見送る
家族団らんの様な
家族葬プラン



手厚さが
特徴
です!
158,000円より
(税込173,800円より)

池田 葬祭
0120-269-556

瓦葺替え工事 塗装工事

野口瓦工業株式会社
鹿児島県鹿屋市笠之原町1717 ☎(0994) 43-0057

地元鹿屋市で35年の実績 近くて安心の
外壁・屋根塗装
専門店

8つの安心ポイント!

- ①熟練職人が施工するので安心
- ②地域密着で安心のアフターフォロー
- ③下塗りを含め丁寧に3回塗り
- ④近隣の方へのしっかりとした配慮
- ⑤リフォームローンも取り扱っています
- ⑥カラーシミュレーションで塗装のイメージを事前につかめます
- ⑦施工後は満足度アンケートの実施
- ⑧お客様とのコミュニケーションを大切にしています

お見積り・ご相談は無料 TEL 0994-45-3333

私たちは水なし印刷で SDGsへ貢献します

環境省が推薦する"グリーン購入法"にも採用
我が社では、有害な廃液を排出しない水なし印刷を導入し、地域社会の環境保全やCSR(企業の社会的責任)、SDGsへ貢献しています。
お客様が「水なし印刷」を採用いただくことが環境保全活動に貢献することにつながります。

株式会社 新生社印刷
TEL 0994-43-2238 FAX 0994-43-7541
E-mail kan@shinsei-p.co.jp

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

ISO27001 認証取得

家族葬は花岡 一 事前相談お越しください

たびだち会 (お得意な会員) 入会 **5,000円**
葬儀プランから **5万円引き**
(例: 22万円プランを17万円プランより)
※価格は税込表示

遠方での葬儀を 故人が過ごした故郷から送り出したい方
お考えの方 まずはお声をおかけください。

ご相談・お問い合わせ **花岡葬祭・花岡会館**
鹿屋市古里町533 (花岡学園前) HP: hanaokasousai.com
電話 **0994-31-8444**

吾平斎場案内

みんなが立派にお葬儀を行えますように!
一般葬・家族葬の池田屋
お見積り・お問い合わせください

0120-41-8844
0994-58-8440 FAX 0994-58-8444

広告のひろば
(株)新生社印刷
Tel 0994-43-2238

広告のひろばは、各事業所の広告を掲載することで、市民の皆さんへの情報提供を目的としています。また、市の自主財源確保の一環として行っています。
広告に関するお問い合わせは、印刷会社、市政推進課になります。
お気軽にお問い合わせください。

アプリで開催される主なイベント

- ①オクトーバー・ラン&ウォーク**
10月中の歩数や距離をアプリで計測し、「全国(個人)」「鹿屋市(個人)」「全国自治体対抗」「県内自治体対抗」のランキングを通じて歩数などを競うイベント
- ②ウォーキングポイント**
一定以上の歩数を歩くことで付与されるポイントを期限までに貯めるイベント
●開催期間 9月1日(水)~令和4年2月28日(月)
●参加資格 市内在住の20~64歳の人
●ポイント 8,000歩/日で10ポイント獲得
●賞品 最終日までに600ポイント達成で5,000円分のQUOカードを約150人に贈呈 ※応募者多数の場合は抽選
- ③企業対抗戦**
各職場でエントリーし、企業間で歩数などを競うイベント
●開催期間 11月8日(月)~21日(日)
●参加資格 市内に住所を有する事業所 ※1事業所5人以上の参加が必要
●表彰等 1人当たりの平均歩数の上位3事業所に賞金を贈呈(1位10万円、2位5万円、3位3万円)
●参加 9月1日(水)~10月8日(金)にアプリから参加

市では、市民の体力づくりや健康増進のため、スマートフォン用アプリ「スポーツタウンWALKER」の活用を推進しています。
このアプリは、ウォーキングやランニングの歩数・距離を自動で計測し、アプリを閉じていても記録を行います。また、全国・県内・市内で同じアプリを使用している人のランキン

グも見ることが可能です。アプリでは定期的にイベントが開催されており、参加するにはアプリをダウンロード後、アプリ内で各イベントへの参加申請が必要です。なお、ダウンロードやイベントへの参加は無料です。



カノスポ

KANOYA SPORTS

市民スポーツ課 (①について)
Tel 0994-31-1139
市保健相談センター (②③について)
Tel 0994-41-2110



スマートフォンのアプリで
ウォーキングイベントを開催!

編集後記

エッと思うようなことが続いた今月号の作成。感染拡大・五輪・夏休みなど予想外や期待どおりに行かないときに臨機応変に対応できる能力を身に付けなければ(久富木)

コストのかかるごみの焼却。「ごみを出せば処理してもらえる」の当たり前の裏には色々な支えがあることを感じました。みんなで見ることからごみ減量!!(櫛間)

活気があふれる給食の時間。調べてみると世代によって給食の牛乳(脱脂粉乳、瓶入り、テトラパック、パック)などに特色が見られて面白かったです。(下曾山)

動き出すとさらに迫力を増す、北部学校給食センター内の調理機械。大きな機械が動き出し作業が進んでいく様子を見るのは、年を重ねてもワクワクしてしまいます。(池之上)

お便り&メッセージ

ご協力ありがとうございました。

ご応募の際にご記入いただきました個人情報は、抽せん・賞品(賞品引換券)の発送・アンケート統計以外の目的で使用することはありません。

プレゼント



一般社団法人鹿屋市観光協会の「おやつ時間セット」を5名様にプレゼント

鹿屋市観光協会オンラインショップ▶



今月のクイズ

Q.様々な人種や言語を話す人々がいる中で、互いの違いを認め尊重し、共に生きることのできる社会は？

「多○○○共生社会」

※○○に入る2文字の答えは、この広報誌のどこかにあります。

今年5月にオンラインショップを開設した鹿屋市観光協会から、鹿屋・大隅のお菓子等(芋チップス・芋かりんとう・芋あめ・黒棒・びわ茶)5種類を詰め合わせた「おやつ時間セット」を5名様にプレゼントします。昔懐かしいお菓子でひと息つきませんか？

応募期限
9/27(月)

【応募方法】25・26ページのはがきに、クイズの答えと、「市民のひろば」へのお便りをお寄せください。応募いただいた方の中から抽選で5名様にプレゼントします。なお、当せん者の発表は、賞品引換券の発送をもって代えさせていただきます。(8月号の答え:援助)

統計情報

令和3年7月1日現在(前月比)

- ・人口 / 100,528人 (+252)
- ・男性 / 48,118人 (-40)
- ・女性 / 52,410人 (+292)
- ・世帯 / 45,851世帯 (-60)
- ・面積 / 448.15km²

鹿屋市広報



鹿屋市ホームページ
<https://www.city.kanoya.lg.jp>



鹿屋市公式 フェイスブック
<https://www.facebook.com/Kanoya.City>



鹿屋市総合アプリ「かのやライフ」
Google PlayやApp Storeでダウンロード



※広報かのやは、市ホームページ及び市総合アプリ等からもご覧いただけます。

今月のここに注目!

9月1日から稼働を始める串良町有里の「鹿屋市立北部学校給食センター」。センター内の設備は、児童・生徒に安全安心な学校給食を提供するための様々な工夫が施されています。詳しくは14～15ページへ。



Rena Theater ～リナシティかのやの「リナシアター」で映画を見よう!～



HOKUSAI

誰もが知る「あの波」を生み出した天才絵師、葛飾北斎。本作は、歴史的資料を徹底的に調べ、残された事実をつなぎ合わせて生まれたオリジナルストーリー。信念を貫き通したある絵師の人生が、170年の時を経て、今初めて描かれる。

問 リナシティかのや TEL0994-35-1001

※上映期間・時間・鑑賞料は変更する場合があります。
※特別割引券は、1枚につきお一人限りです。
また他の割引券との併用はできません。

◎上映時間

- (129分)
①10時～
②13時～
③16時～
④19時～

◎鑑賞料

- 一般 / 1,800円
大学生 / 1,500円
高校生以下 / 1,000円
60歳以上 / 1,200円

※18歳未満の方は、終映が19時を過ぎる上映回には、必ず保護者同伴のうえ、ご入場ください。

9/10(金)

9/23(木)

割引券をお持ちの方は300円(高校生以下は200円)を割引します。
※60歳以上の人は割引対象外です。
特別割引券
HOKUSAI